



「わたしもだいじ あなたもだいじ」からはじまる グリーフサポート

身近な人や大切なものを失って経験する、
さまざまな気持ちや思い、
身体の反応を「グリーフ」といいます。
講座の後半には
みんなでおしゃべりの時間もあります。
聞くだけの参加も大歓迎です。
誰もが体験するけれど、
ひとり一人ちがうグリーフ。
みんなでお話しませんか？

2026年

7月25日(土)

午後1時～4時(午後12時半開場)

「グリーフと対話する Vol.2 ～死別・喪失の「フクザツ」を大切に～」

講師：西田正弘さん

(グリーフピアファシリテーター)

12歳の時、交通事故で父親と死別。大学卒業後、遺児支援団体に就職。阪神・淡路大震災時にダギーセンターのグリーフサポートに出会い、それをモデルにしたレインボーハウス事業に従事。2000年以降、自死遺児、東日本大震災遺児支援に携わる。グリーフとの対話をサポートしてきた。

参加費 無料

定員 80名(申し込み優先)

会場 世田谷区立保健医療福祉総合プラザ
うめとびあ(研修室A-1・A-2)
(世田谷区松原 6-37-10)

申し込み 右記のQRコード、またはURL
からお申し込みください。
<https://forms.gle/fk6YwgdTF9vpCj8i7>



*会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動可能。

*パソコン文字通訳・手話通訳つき。

*保育はメールにて別途申し込みください
(保育会場は同じ建物内の研修室B-1)。

お問い合わせ先 griefsetagaya@yahoo.co.jp

グリーフサポートせたがやからの返信メールが数日中に届かない場合は、お手数ですがお申込みメールの再送あるいはお電話でご確認ください。留守電の場合はメッセージをお残しください。折り返しご連絡します。電話：03-6453-4925

主催：一般社団法人グリーフサポートせたがや

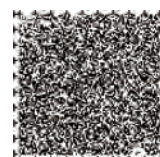
共催：世田谷区

所管：世田谷保健所健康推進課

※世田谷区グリーフサポート事業の補助を受けています。



www.sapoko.org



身近な人やものを失って、
抱えきれない気持ち、
誰にも話せないこと、
お話しいただける
相談窓口があります。



電話相談

予約は不要です。下記日時内にお電話下さい。

第1日曜日 午後3時～5時

第3水曜日 午後6時～8時

第4金曜日 午後3時～5時

電話 03-6453-4925



対面相談(要予約)

初回：2時間・無料

電話、Faxまたはメールで、お名前とご連絡先をお知らせください。初回予約日の日程調整をさせていただきます。留守電の場合は、お名前とご連絡先を入れてください。折り返しご連絡いたします。

電話 03-6453-4925

Fax 03-6453-4926

メール griefsetagaya@yahoo.co.jp

グリーフサポートプログラム

身近な人と死別したこどもやおとなの集い

定員 5 名 (要申し込み)

参加費 こども無料、おとな 500 円

時間 11 時～12 時半

第1日曜日 おとなプログラム (19 歳以上)

第2日曜日 パートナー死別サポートプログラム

第3土曜日 キッズ&ティーンズ (3 歳～18 歳)

サポコロボ

どなたでもお越しいただけます。アートワークやボディワーク、デスカフェなどをします。

定員 5 名 (要申し込み)

参加費 500 円

第3土曜日 午後4時～6時

一般社団法人
グリーフサポートせたがや
(グリサポせたがや) って？

身近な人や大切なものをなくしたこどもやおとなが集い、自分のペースで自分の気持ちに触れる時間を過ごせる家「サポコハウス」を世田谷区太子堂で運営しています。世田谷区グリーフサポート事業では、個別対面相談や電話相談などを実施しています。



griefsetagaya@yahoo.co.jp



www.sapoko.org



www.facebook.com/griefsupportsetagaya



www.instagram.com/grief_support_setagaya

